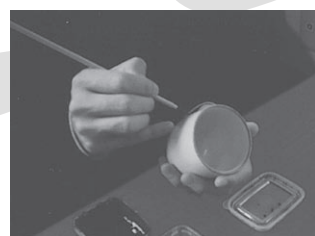


京都伝統体験

京都といえば伝統工芸や伝統芸道。それらを手軽に、かつ本格的に体験できるお店を紹介します。それぞれ観光名所に近いので、観光する際に行ってみてはいかがでしょうか。ただし、どこも予約が必要ですのでご注意ください！

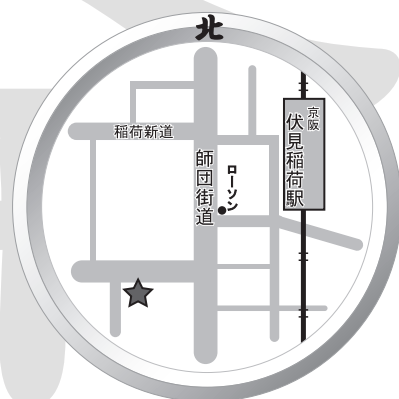
清水焼の店 あかね屋

清水焼の湯呑・マグカップ・飾り皿・ガラスコップに色付けができます。あかね屋の特長は、何と言っても色の数が多いこと。湯呑・マグカップ・飾り皿は5色（赤・青・黄・緑・黒）、ガラスコップは3色（白・緑・赤）で描くことができます。所要時間は40分から60分程度です。なお、絵付けが完成してから手元に届くまでは2週間ほどかかります。1カ所に4つ以上の作品を送る場合は、送料無料で。



▲絵でも文字でも自由に、カラフルに

予約方法：当日予約でも可、電話またはサイトのフォームで
TEL 075-646-0200
URL <http://akaneya-kyoto.jp/>
人数：1名から受付、30名程度まで
予約時間：9時から16時の間
予算：1,365円から1,575円まで
定休日：金曜日（前日までに予約すれば可）
1月中



▲1階が店舗、2・3階で体験ができる

京菓匠 七條甘春堂

3種類4つの本格的な和菓子を作ることができます。和菓子の種類は毎月変わるので、何度行っても楽しめます。お手本として、和菓子職人が製作する過程を間近で見られることも魅力です。作った3種類の和菓子は、1つずつ持ち帰ることができ、残る1つはその場で、自分で作った抹茶と共にいただきます。おぼつかない手つきでも、なかなか立派なものができて嬉しくなります。説明から抹茶も含めて、60分程度です。

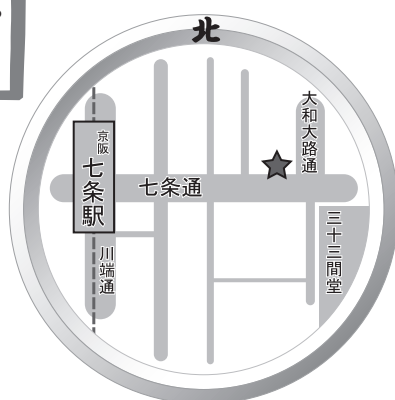


▲道具も本格的。味も本格的

予約方法：前日までに電話またはメールで
TEL 075-541-3771
E-mail info@7jyo-kansyundo.co.jp
人数：2名から受付
予約時間：10時、11時、13時、14時から
予算：2,100円
定休日：12月25日から1月5日まで



▲趣のある甘春堂の店舗



香老舗 負野薫玉堂



本願寺などにお香を納める薫玉堂では、茶道・華道と共に日本三芸道と称される、香道が体験できます。香道とは、「香りを聞く」遊びで、ほんのわずかに違う香りを嗅ぎ分けるものです。日本で最初に、手軽な香道体験を始めたのが、この薫玉堂です。

体験では、はじめに香道の歴史と基礎知識を教えてください。その後、高級香木「伽羅」を使って実際に、作法を簡略化した香道を体験します。全体で2時間程度です。香りに癒されながら、抹茶とお茶菓子もいただけて、とても気分が安らぎます。



▲負野薫玉堂の外観



▲奥が講師の中村嘉弘さん。手前はお香のお手前をする「香元」の方



予約方法：2、3日前までに電話で
TEL 075-371-0162
人数：基本的には3名から受付だが、予約状況によっては1名、2名での予約も可
予約時間：2名以上の時 平日14時
1名の時 金曜日14時
予算：2,000円
定休日：日祝日、第1・3土曜日、第2・4木曜日

京友禅体験工房 丸益西村屋

京友禅のお店の中にある体験工房です。布の上に型紙を置き、その上から薄く染料をつけたブラシ状のハケで、何度も擦るように色を染め重ねていく「摺込友禅」が体験できます。きれいでカラフルな絵が手軽に描け、味わいのあるグラデーションをかけられます。型紙も布製品もさまざまなものが選べますので、きっと気に入るものが見つかるでしょう。アイテムの大きさや刷り込む模様の数により、製作には1時間から2時間かかります。

予約方法：当日予約でも良いが、大人数の場合は数日前までに、電話またはサイトのフォームで
TEL 075-211-3273
URL <http://www.kyo-komachi.com/>
人数：1名から受付
予約時間：9時から17時の間
予算：1,260円から
定休日：正月三が日



▲何枚もの型紙で染める大きなものも



▲店は少し奥まっている。看板を目印に

はみだし
すてーじ

単位は降って来るときいていたのに……。
⇒降って来ても、しっかり受け止めない……。

（経・2 高頭力）
（落としますよね；編）

はみだし
すてーじ

春はなぜか落ち着かない。
⇒なんだかムズムズしちゃいますよね。

（工・3 オヨシ）
（主に目と鼻が；編）